

少年鑑別所（法務少年支援センター）による 能登半島地震の被災者に対する心理支援

■ 支援の対象者 146 名

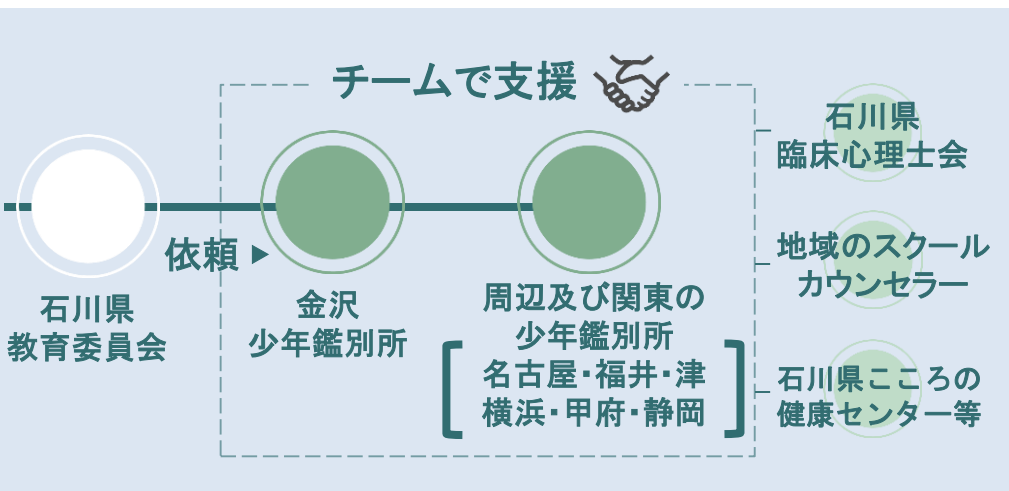
（避難生徒 129名 教職員 17名）

石川県白山市・金沢市に集団避難していた
能登地方の中学生・教職員に対する心理相談等

■ 実施期間: 令和6年2月5日～3月19日(7週間)

■ 実施の経緯・体制

- ▶ 石川県教育委員会からの依頼を受け、
金沢少年鑑別所を中心としたチームを編成
- ▶ 青少年の健全育成に係る**心理の専門性**と
関係機関との**ネットワーク**を生かした支援



■ 白山市・金沢市内の
避難先（一部）



金沢少年鑑別所

参考) 避難先
白山市へ: 生徒258名(輪島市)
金沢市へ: 生徒102名(珠洲市)
生徒 40名(能登市)
※ 石川県災害対策本部作成資料による



避難生徒の通学先



県立白山青年の家



医王山スポーツセンター

■ 支援の様子



輪島中SCとのカンファ



支援チーム内の打合せ

- ▶ 精神科医療につなぐ対象の見極め
- ▶ 継続支援の必要性のアセスメント
- ▶ 現状の不安の聴き取り「不安の吐き出し場の提供」

■ 過去の震災支援

熊本地震	:	熊本少年鑑別所等	(H28)
東日本大震災	:	全国の少年鑑別所等	(H23)
阪神淡路大震災	:	神戸少年鑑別所等	(H7)

法務少年支援センター

少年鑑別所は、法務少年支援センターとして、
非行・犯罪の防止や青少年の健全育成に関する相談支援をしています